

■一般会計と特別会計の決算額

会計区分	歳入	歳出	差引収支	
一般会計	192億1,956万円	185億9,238万円	6億2,718万円	
特別会計	国民健康保険事業	27億4,682万円	27億1,315万円	3,367万円
	国保大正診療所	3億2,340万円	3億2,303万円	37万円
	国保十和診療所	1億3,229万円	1億2,684万円	545万円
	大道へさ地診療所	1,041万円	1,012万円	29万円
	後期高齢者医療事業	2億8,455万円	2億8,335万円	120万円
	介護保険事業	25億1,928万円	24億7,728万円	4,200万円
	簡易水道事業	9億 724万円	9億 724万円	0万円
	住宅新築資金等貸付事業	3,772万円	3,772万円	0万円
	農業集落排水事業	2,785万円	2,785万円	0万円
	下水道事業	7,085万円	7,085万円	0万円
	計 [単純合算]	262億7,997万円	255億6,981万円	7億1,016万円

※「計」欄は会計間の重複(繰入・繰出金)を除いた単純合算です。

■企業会計(公営企業)の決算額

水道事業会計	収入	支出	差引収支
収益的収支(消費税抜き)	1億1,521万円	1億 551万円	970万円
資本的収支(消費税込み)	404万円	6,699万円	△6,295万円

※[資本的収支]差引収支不足額は過年度分損益勘定留保資金で補っています。

■基金(一般会計と特別会計)残高

会計	基金名	金額	会計	基金名	金額
一般会計	一般会計財政調整基金	24億6,790万円	特別会計	過疎地域自立促進産業振興基金	2億9,851万円
	減債基金	10億3,559万円		防災まちづくり基金	3,060万円
	施設等整備基金	15億9,635万円		土地開発基金	2億 976万円
	地域福祉基金	3億4,881万円		奨学金貸付基金	1億2,042万円
	地域振興基金	2,448万円		県証紙売捌基金	35万円
	ふるさと創生基金	1億3,161万円		一般会計 小計	76億 429万円
	中山間ふるさと・水と土保全基金	2,234万円		国保会計財政調整基金	2億 287万円
	ふるさと支援基金	4,083万円		国保会計高額医療費貸付基金	1,039万円
	農業集落排水事業振興基金	667万円		国保大正診療所基金	0万円
	新しい町づくり基金	3億2,187万円		国保十和診療所基金	0万円
	合併特例債まちづくり基金	8億6,320万円		介護会計財政調整基金	9,734万円
	園芸作物価格安定基金	8,500万円		全会計 合計	79億1,489万円

■町債残高(全会計)

会計名	町債残高	実質負担額※	
一般会計	217億5,661万円	52億 976万円	
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	971万円	971万円
	国保大正診療所	2億5,936万円	2億5,936万円
	国保十和診療所	1,078万円	1,078万円
	簡易水道事業	33億5,150万円	22億4,415万円
	下水道事業	3億6,151万円	1億7,970万円
	農業集落排水事業	1億9,932万円	9,932万円
	水道事業会計	11億1,610万円	11億1,610万円
	計	270億6,489万円	91億2,888万円

■町の財産

◇ 土地	2,410万6,560㎡
(うち山林)	2,251万3,256㎡
◇ 建物	20万1,578㎡
◇ 推定立木	62万2,650㎡
◇ 地上権	3,394㎡
◇ 有価証券	105万円
◇ 出資権利	5億3,808万円
◇ 債権	4億8,363万円
◇ 物品(自動車等)	190台
◇ 物品(美術品等)	661点

※町債(地方債)は、公共施設の建設や災害復旧事業などの財源として町が借り入れるお金で、いわゆる町の借金です。しかし、個人の借金とは違って、将来その返済(元利償還金)の一部が地方交付税として国から交付されるものが多数あります。上表のとおり、一般会計の町債残高は217億5,661万円ありますが、そのうち地方交付税で交付されるものなどを除き、町が税金等で支払う実質の負担額は52億976万円(町債残高の23.9%相当額)となっています。

【お問い合わせ先】 総務課 ☎22-3111